

現業協だより No.12

福島県職員連合労働組合現業協議会 2020. 11. 10

県職連合2020現業・公企統一闘争総決起集会を開催！！

10月3日(土)福島市グリーンパレスにおいて、2020現業・公企統一闘争総決起集会を開催しました。

今年から運動の取り組みを原点に戻し、県職連合全体での取り組みとし、各支部から多くの非現業職員の方々に参加をいただきました。

はじめに、田中現業協議会会長よりあいさつがあり、私たち現業職員がいない事で現場は困っている。こうした厳しい状況乗り越えるには、非現業職員の方々の理解が必要である。今後さらなるご支援をお願いするとあいさつしました。

続いて、来賓あいさつとして、澤村県職連合委員長、紺野県本部現業評議会議長（福島市職労）からもあいさつをいただき、小林事務局長より闘争方針の提起に入りました。

提起では、2020現業・公企統一闘争の全国的な動向や県内の状況、現場の状況、現場の声を説明し、県当局が現時点で6月に提出した要求書に対する回答が未だにない。私たちの権利としての労使交渉をもっと実効性のある仕組みに改める為の具体策を説明し、現状の打破に取り組むことを確認しました。また、これからの時代だからこそ、技能労務職員が必要であることを訴え続けていくので、非現業職員の方々には、さらなるご支援をお願いし、提起を締めくくりました。

また、高松企業局労組書記長より労働二権を付与されている仲間として、ともに協力して闘っていこうと決意表明を受け、職能部会から、根本センター部会長、川村衛生部会長から部会の取り組みとあらたな交渉の進め方への協力を表明していただき、最後に田中会長の団結ガンバロウで閉会しました。

第3回常任委員会を開催しました！

10月31日(土)、ユラックス熱海で常任委員会を開催しました。現在、県当局と現業協議会の位置づけや、今後の交渉に関する話し合いを進めており、現状について報告をしました。また、県当局に提出する要求書の内容について最終確認をし、来週早々に提出する事が了承されました。今後は、労働組合としての権利を十分に活かすことができる仕組み作りが重要となりますので、組合員の方々の結集をお願いします。

2020賃金確定交渉が始まります

11月11日(水)、18日(水)に2020賃金確定交渉が行われます。組合員の方々から頂いた切実な声を県当局にぶつけ、一つでも要求が実現し組合員に期待されるような強い組織を目指します。今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止により、交渉参加者は常任委員となりますが、職場での問題点等がありましたら役員にご一報ください。交渉の場で、当局に問題をぶつけたいと思います。

2020年役員体制

会 長	田中光一	副会長	草野浩仁
副会長	菅野人司	事務局長	小林祐一
〃	小林 淳	事務局次長	二瓶正則